領土の「県(・地域)」区分の歴史的推移

18世紀末(35区分)	1799～1805年(沿岸8県の成立など)	1810年の人フロレス・エストラダの憲法私案	1810年4月の県(プレフェクトゥーラ)区分(半島内35県+島嶼2県)	1812年2月のランス=エスピーガの21県案	Diputación Provincial 1812年憲法制定後の32「選挙区」	両院制	ファリップ・パウサの県区分案(1813年9月)／上級県(10)・中級県(18)	両／下級県(26)	1821年3月のパウサ=ラ=メンディ案の48県案(歴史的境界を基本とする)	1821年6月の国会委員会の修正51県案(歴史的名称の保存、県都の変更)	Diputación Provincial 1822年1月決議の国会承認案(52県)	1829年の49県区分案(歴史的境界を基本とする)	Asambleas y Senados de Provincia 1832年のシャウダロの憲法私案。全国を50万人の人口を誇する「県」に区分。すべてで25県と認定される。	Subdelegado del Fomento 1833年10月のハビエル・デ・ブルゴスによる49県区分案	同案で選定された「地方(レヒオン)」	1842年のフェルミン・カバリェーロの53県区分案(歴史的境界域を尊重せず)	1847年のエスコスーラの「地域圏」構想を分権化。半島内を11の総管管轄区に分ける。	★1873年憲法草案の17州(エスタード)	1881年、ルカス・マリャーダの40県=地方区分案(地域主義に対抗する、人為的な広域構想)	現行の17自治州(アウトノミア)(+2自治共同体)
アラゴン			サラゴーサ テルエル ウエスカ	**アラゴン**	**アラゴン** 9		**アラゴン**	サラゴーサ テルエル ウエスカ	**サラゴサ** **テルエル** **ウエスカ** **カラタユー**	アラゴン テルエル ウエスカ カラタユー	サラゴサ テルエル ウエスカ カラタユー	サラゴサ テルエル バルバストロ ⇒廃止		サラゴサ テルエル ウエスカ	アラゴン			アラゴン州		アラゴン(*1)
カタルーニャ			バルセローナ(*1) ヘローナ(*1) レリダ(*1) タラゴーナ(*1)	**カタルーニャ**	**カタルーニャ** 12		**カタルーニャ**	バルセローナ ウルヘル タラゴーナ	バルセローナ ウルヘル タラゴーナ ヘローナ	カタルーニャ レリダ タラゴーナ ヘローナ	バルセローナ レリダ タラゴーナ ヘローナ	バルセローナ レリダ タラゴーナ ヘローナ		バルセローナ レリダ タラゴーナ ヘローナ	カタルーニャ			カタルーニャ州		カタルーニャ
マジョルカ(*1) **メノルカ** **イビサ**			バレアレス —— ——	**バレアレス**	**バレアレス**(*1) 3		**バレアレス**	——	マジョルカ(*1)	マジョルカ	バレアレス	バレアレス		バレアレス	バレアレス			バレアレス州		バレアレス(県=自治州)(*2)
バレンシア	⇒アリカンテ		バレンシア アリカンテ	**バレンシア**	**バレンシア** 12		**バレンシア**	バレンシア アリカンテ セゴルベ	バレンシア アリカンテ カステリョン・デ・ラ・プラナ	バレンシア アリカンテ カステリョン・デ・ラ・プラナ **ハティバ**	バレンシア アリカンテ カステリョン・デ・ラ・プラナ ハティバ ⇒廃止	バレンシア アリカンテ カステリョン・デ・ラ・プラナ		バレンシア アリカンテ カステリョン・デ・ラ・プラナ	バレンシア			バレンシア州		バレンシア
ムルシア	⇒カルタヘーナ		ムルシア	ムルシア	ムルシア 5		ムルシア	——	ムルシア アルバセーテ	ムルシア マンチャ・アルタ	ムルシア チンチーリャ(*1)	ムルシア アルバセーテ		ムルシア アルバセーテ	ムルシア			ムルシア州		ムルシア(★アルバセーテを除く)
グラナダ	⇒マラガ(*1)		グラナダ マラガ コルドバ セビーリャ	グラナダ コルドバ セビーリャ	グラナダ 10 コルドバ(*2) 4 セビーリャ 11		グラナダ マラガ コルドバ セビーリャ	グラナダ グアディクス —— —— セビーリャ エシハ	グラナダ アルメリア マラガ コルドバ(*2) セビーリャ(*2) バルベルデ・デル・カミーノ	グラナダ アルメリア マラガ コルドバ セビーリャ バルベルデ・デル・カミーノ	グラナダ アルメリア マラガ コルドバ セビーリャ ウエルバ	グラナダ アルメリア マラガ コルドバ セビーリャ ウエルバ		グラナダ アルメリア マラガ コルドバ セビーリャ ウエルバ						
ハエン 新定住地域(*1)	⇒サンタンデール ⇒カディス(*3)		ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ ハエン	ハエン	ハエン(*2) 3		カディス ハエン	—— ——	カディス ハエン(*2)	カディス ハエン	カディス ハエン	カディス ハエン		カディス ハエン	アンダルシア			アンダルシア・バハ州 アンダルシア・アルタ州		アンダルシア(★バハとアルタの両方を含む)
エストレマドゥーラ			カセレス メリダ	エストレマドゥーラ	エストレマドゥーラ 6		エストレマドゥーラ	カセレス メリダ	カセレス メリダ	エストレマドゥーラ・アルタ エストレマドゥーラ・バハ	カセレス バダホス	カセレス バダホス		カセレス バダホス	エストレマドゥーラ			エストレマドゥーラ州		エストレマドゥーラ
クエンカ トレード			クエンカ トレード	クエンカ トレード	クエンカ 4 トレード 5		クエンカ トレード	—— トレード タラベーラ	クエンカ トレード	クエンカ トレード	クエンカ トレード	クエンカ トレード		クエンカ トレード						
ラ・マンチャ			シウダー・レアル		ラ・マンチャ 3		ラ・マンチャ	——	シウダー・レアル	マンチャ・バハ	シウダー・レアル	シウダー・レアル		シウダー・レアル						カスティーリャ=ラ・マンチャ(★マドリードを除
グアダラハーラ マドリード			グアダラハーラ マドリード	マドリード	グアダラハーラ(*3 マドリード 3		—— マドリード	——	ブリウエガ(*3) マドリード	グアダラハーラ マドリード	グアダラハーラ マドリード	グアダラハーラ マドリード		グアダラハーラ マドリード	新カスティーリャ			新カスティーリャ州(マドリードを含む)		マドリード(県=自治州)
アビラ サモーラ サラマンカ セゴビア ソリア トロ バリャドリー バレンシア	⇒廃止(*4) ⇒サンタンデール		シウダー・ロドリーゴ サラマンカ ソリア	サラマンカ	アビラ 2 サモーラ 1 サラマンカ 3 セゴビア 2 ソリア 3 トロ(*4) 1 バリャドリー 3 バレンシア 2		—— サラマンカ セゴビア ソリア —— バリャドリー —— サンタンデール	—— —— —— —— —— —— —— ——	アビラ サモーラ サラマンカ セゴビア **ソリア** バリャドリー(*4) ブルゴ・デ・オスマ(*4) サンタンデール(*4) ログローニョ(*4)	アビラ サモーラ サラマンカ セゴビア ソリア バリャドリー バレンシア サンタンデール ラ・リオハ	アビラ サモーラ サラマンカ セゴビア ソリア バリャドリー バレンシア サンタンデール ログローニョ	アビラ サモーラ サラマンカ セゴビア ソリア バリャドリー バレンシア サンタンデール ラ・リオハ		アビラ サモーラ サラマンカ セゴビア ソリア バリャドリー バレンシア サンタンデール ログローニョ						カスティーリャ・イ・レオン(★旧カスティーリャ州からカンタブリアとラ・リオハを除く) カンタブリア(県=自治州) ラ・リオハ(県=自治州)
ブルゴス レオン	(⇒アストゥリアス)		ブルゴス アストルガ	ブルゴス レオン	ブルゴス 7 レオン 3		ブルゴス レオン	—— レオン アストルガ	ブルゴス(*4) レオン ポンフェラーダ	カスティーリャ レオン ビジャフランカ・デル・ビエルソ	ブルゴス レオン ビジャフランカ・デル・ビエルソ	ブルゴス レオン ⇒廃止		ブルゴス レオン	旧カスティーリャ(*2) レオン(*3)			旧カスティーリャ州(レオン地方を含む)		
ナバーラ			パンプローナ	ナバーラ	ナバーラ 3		ナバーラ	——	パンプローナ	ナバーラ	パンプローナ	パンプローナ		ナバーラ	ナバーラ			ナバーラ州		ナバーラ
アラバ **ギプスコア** **ビスカーヤ**(*3)			ビトリア	**バスコンガーダス**	**アラバ** 1 **ギプスコア** 1 **ビスカーヤ** 2		**バスコンガーダス**	アラバ ギプスコア ビスカーヤ	**バスコンガーダ**(*5)	**ギプスコア(*)** **ビスカーヤ**	ビトリア サン・セバスティアン ビルバオ	ビトリア サン・セバスティアン ビルバオ		アラバ ギプスコア ビスカーヤ	バスク地方			バスク地方州		バスク地方
アストゥリアス(*4)	アストゥリアス		オビエド	アストゥリアス	アストゥリアス 5		アストゥリアス	——	オビエド	アストゥリアス	オビエド	アストゥリアス		オビエド	アストゥリアス			アストゥリアス州		アストゥリアス
ガリシア			ラ・コルーニャ ルゴ オレンセ ビゴ	**ガリシア**	**ガリシア** 16		**ガリシア**	サンティアゴ ルゴ オレンセ トゥイ	コルーニャ ルゴ オレンセ ポンテベドラ	ガリシア ルゴ オレンセ ポンテベドラ	コルーニャ ルゴ オレンセ ビゴ	コルーニャ ルゴ オレンセ ポンテベドラ		コルーニャ ルゴ オレンセ ポンテベドラ	ガリシア			ガリシア州		ガリシア
カナリアス			カナリアス	カナリアス	カナリアス 2 149		カナリアス		カナリアス	カナリアス	カナリアス	ラス・パルマス		カナリアス(*1)	カナリアス			カナリアス州		カナリアス

(*1)地方監察官はマジョルカのみだが、メノルカとイビーサ(フォルメンテーラを含む)には徴税代理官が置かれる

(*2)シエラ・モレーナ地域とアンダルシア地域

(*3)エンカルナシオネスを含む

(*4)地方監察官管区としてはレオンに含まれる

(**)35「県」のほかに、特殊な領域として、御料地(Reales Sitios)、セウタとメリーリャ、1801年にポ

(*1)一部はセビーリャからも。

(*2)1804年に設立。ゴドイの恣意的な判断による。

(*3)セウタを含む

(*4)バレンシアとサモーラに分割

(*1)1812年1月の皇帝令によりフランスに完全併合。カタルーニャを4つの県(ディパルトマン)に区分

(**)1810年2月以後、エブロ川以北の領土の統治はホセ1世から切り離される

(*)バスク地方を一つにまとめる。

(**)アストゥリアスを除いて海岸県を認めず

(***)カスティーリャ14県を6県にまとめる

(****)旧来の王国領域を尊重して、他の諸地方を同規模に合わせたもの

(**)1797年人口調査を基礎とする。1814年選挙では**カディス**が、1820年選挙では**マラガ**と**サンタンデール**が「選挙区」に追加される。

(*1)メノルカとイビーサは、マジョルカに含まれる。

(*2)新定住地域は、ハエンとコルドバに含まれる。

(*3)モリーナの要求の一部を受けて、[Guadalajara con Molina]を正式名称とする。

(*4)トロ郡(バルティード)としての選挙区で、サモーラ県に含まれる。1820年選挙では明記されず。

(***)御料地はセゴビアとマドリードに、セウタはセビーリャに、オリヴェンサはエストレマドゥーラに含まれる。メリーリャは特殊なPresidios menores(軍駐留地)で

(*)アビラ、グアダラハーラ、バレンシア、サモーラ、トロが廃止される。

(**)県の数は44であるが、上級県のもとに下級県が設置されているという特殊なものである。

(***)ラスタリアによる修正案(1813年9月)が、これに続いて出される:カタルーニャ、ガリシア、バレンシアの下級県を中級県にすることやアラゴンの2分割など、人口

(****)国務会議委員会は、1814年3月25日に県のカテゴリー化に異論を唱え、44県を**30県**にすることを決議(どこが対象となるか不明)。さらに30日にデータ不足を理由に却下。

(*1)メノルカとイビーサには県副長官を置く

(*2)新定住地域は、これら3県に編入される。

(*3)またはシフエンテス

(*4)バレンシアの一部はバリャドリーに含まれる。残りは、ソリアから変わったブルゴ・デ・オスマに含まれる。ログローニョはブルゴスから分かれ

(*5)Provincias Vascongadasではなく Provincia Bascongadaと表記

(**)カタルーニャは、内部の分割には反対しない。

(*)ギプスコアとアラバを一つにしたもの(県都はビトリア)

(*)絶対王政の復活のために実効性をもたず。

(**)セウタはカディスに、メリーリャはマラガに編入されている。

(*1)アルバセーテの名称変更

(*1)1927年に、ラス・パルマスとテネリーフェに二分

(*2)旧カスティーリャ地方:アビラ、セゴビア、ソリア、バリャドリー、ログローニョ、サンタンデール、バレンシア、ブルゴス。

(*3)レオン地方:サラマンカ、サモーラ、レオン。

(**)セウタとメリーリャは特殊な位置

(*)ほかに、海外植民地のキューバとプエルト・リコをそれぞれ州とする。

(*1)カタルーニャ自治州内の4県区分は実質的に意味を持たず、41の郡(クマルカ)が域内地方行政単位である。

(*2)マジョルカ、メノルカ、イビサ=フォルメンテーラが域内3行政単位として発足。2007年にはイビサとフォルメンテーラが分離。

(*3)セウタとメリーリャは、1995年に「自治共同体」となる。